

平和・人権・民主主義を考える

西濃憲法集会 2022

「こんにちはは憲法です」

テレビで会えない芸人

松

元

ヒ

ロ

ソロライブ

撮影者 橘蓮二

- 1952年 鹿児島に生まれる。
- 1988年 <ザ・ニュースペーパー>の結成に参加
政治風刺の世界へ。
- 1998年 <ザ・ニュースペーパー>を退団。
- 2016年 絵本『憲法くん』を出版。
- 2020年 松元ヒロ特集『テレビで会えない芸人』（鹿児島テレビ）
が第29回FNSドキュメンタリー大賞を受賞

5月3日（憲法記念日）

開演13時30分（開場13時 終了予定15時40分）

大垣市情報工房スィンクホール（岐阜県大垣市小野4-35-10）

入場無料（協賛金募集）

※託児については事前にご相談下さい。

「平和・人権・民主主義を考える」西濃憲法集会2022実行委員会
大垣市室町2-25 弁護士法人ぎふコラボ西濃法律事務所内

TEL 0584-81-5105
mail: seinolaw@nifty.com

～ 平和・人権・民主主義を考える 西濃憲法集会2022への呼びかけ ～

昨年の総選挙後、改憲の濁流が押し寄せているように見えます。総選挙は改憲の是非を問うものではありませんでしたし、憲法問題は国民の主要な関心事でもありませんでした。それが、選挙結果で一変したのです。岸田首相は改憲に精力的に取り組むと明言し、日本維新の会の松井代表は今夏の参議院選挙と同日での国民投票に言及しました。憲法改正原案を審査する憲法審査会も動き出しています。

こうした改憲論の特徴は、なぜ改憲が必要なのかについては何も語らず、改憲を自己目的にしている点です。改憲の濁流から日本国憲法を守るには、憲法審査会での発議を許さない世論を形成し、夏に予定されている参議院選挙で改憲派に3分の2の議席を許さない取り組みが必要となります。

75年前の5月3日、日本国憲法は施行されました。以来、国民は、いろいろの場面でこの憲法を使って、平和を守り、人権や民主主義を発展させてきました。今必要なことは憲法を変えることではなく、憲法を私たちの暮らしの中にさらに根付かせていくことです。西濃憲法集会に参加していただき、一緒に考えていきましょう。



会場（大垣市小野4丁目35-10 TEL 0584-75-7000）

＜協賛金のお願い＞

「西濃憲法集会」は、毎年入場無料で開催し、運営費用は、運動の主旨に賛同して下さる多くの個人や団体の協賛金でまかなっています。多くの方に、ご参加・ご協力（協賛、運営への協力、参加よびかけ）下さいますようお願いいたします。（1口1000円、複数口歓迎。）

【ゆうちょ銀行振替口座】

00870-6-101487 近藤ゆり子

★ 当日、ご来場の際のカンパも大歓迎です。

（受付に「協賛金箱」をおいています）

協賛企画(プレ企画)： 憲法を生かす大事な取り組みです。是非ご参加下さい。

映画「時の行路」(神山征二郎監督)



解雇された派遣・非正規雇用労働者が「俺たちはものじゃない、人間だ」と、労働組合をつくり、裁判闘争に立ち上がった実話を基にしたドラマ。

4月3日(日)
10:30～

@大垣市情報工房スィンクホール

上映協力券 1200円

主催：映画「時の行路」岐阜県上映実行委員

大垣警察市民監視違憲訴訟
勝利判決報告集会

4月10日(日)

14:00～

@大垣市
スイトピアセンター
学習館2F スィトピアホール

オンライン参加も可



主催：大垣警察市民監視違憲訴訟の勝利をめざす
「もの言う」自由を守る会

